

～知っていますか？高速道路ご利用の際の心得～

高速道路は一般道とは違います。走行するには、十分な事前準備と適度の緊張感が必要です。

スピードの出し過ぎには注意しましょう！

高速道路上の死亡事故が多発しています。

スピードの出し過ぎは事故のもと。自分は大丈夫と過信せず、速度標識に注意して、安全速度で運転しましょう。

※いつもと違う速度規制がされている場合は、近くに異状があると考え注意しましょう。情報板やハイウェイラジオで情報を収集し、進路前方の危険をいち早く察知することが大切です。

渋滞末尾の追突事故に注意しましょう！

お盆時期など交通量の多い時期は渋滞も多く発生します。

十分な車間距離をとり、前方に注意して走行しましょう。

ガス欠・故障トラブルの件数が増加しています

高速道路ではすぐに給油ができません。事前に給油ポイントをご確認ください。

また、出発前には車両の点検(オイル・タイヤ・冷却水等)も確実にいきましょう。

居眠り運転注意！ 適度な休憩をとって安全運転を！

2時間に1回は休憩しましょう。疲労や眠気を感じたらSA・PAで休憩を！

後部座席でもシートベルトを着用！（全席着用義務化）

高速道路等の死亡事故で後部座席同乗者の死亡者のうち約8割以上がシートベルト非着用。

全席着用義務となっていますので、後部座席同乗者も必ずシートベルトを着用しましょう！

積荷の落下等による落下物件数が増加しています

出発前や高速道路走行前には必ず積荷の点検をお願いします。

※「故障車・事故・落下物あり」の表示を見たら、速度を落とし注意して走行しましょう。



～高速道路で「人対車」の事故が増えています～

高速道路上で、事故や故障で停止した車の運転手や同乗者が、後方から来た車にはねられ、死亡する事故が増えています。

高速道路は、一般道とは違います。万一、事故や故障が起こったら、後続車両に対する安全措置をとり、ガードレールの外側など道路外の安全な場所に退避しましょう！



【やむをえず高速道路に停車した場合は】

- 三角表示板・発炎筒などで、後続車に対する安全措置をお願いします。
- 非常電話・道路緊急ダイヤル(＃9910)で通報し、レッカーなどを専門家に依頼しましょう！
- 後続車の運転手が故障車両等に気付いているとは限りません。故障車両に忘れ物等を取りに戻ることも非常に危険です！

【通行中のお客さまにお願いしたいこと】

- 高速道路を走行中、何らかの障害(事故や故障による停止車両、作業による規制等)を発見したら、すみやかに減速し、注意して走行してください。
- 高速道路には歩行者がいらないと思いがちですが、停止車両のそばや陰に「人」が隠れていることがあります。万一に備えて、危険回避できるよう、注意して走行してください。